

2017年 年頭所感 及び活動報告と今後の事業計画

発行：日本チェーンドラッグストア協会 広報担当

ここに新たな2017年を迎えるにあたり、ご挨拶させていただくとともに、昨年一年間の活動報告並びに今後の事業計画に関して、ご案内申し上げます。

昨年は、関口名誉会長を失うという悲しい出来事がありました。また、機能性表示食品制度はやっと500品目を超えましたが、申請はするもののなかなか受理されず、いまだに棚割りを作れない状況です。さらに、日本再興戦略の方針である健康寿命延伸に向けた施策についても、遅々として進まない状態でありました。

また、かかりつけ薬剤師・薬局、健康サポート薬局といった新たな制度が出されましたが、その内容はまだまだ提供者サイドのもので、真に生活者・患者サイドに立ったものであるか、疑問の内容が多くみられます。

消費税増税が延期されたこの間に、高齢社会におけるドラッグストアとしての役割をしっかりと確立することが、早急の課題であると考えます。また、一昨年発足した一般財団法人日本ヘルスケア協会は、健康寿命延伸、ヘルスケア産業の育成を目指した団体であり、密接な連携を図っていきたいと思います。

JACDSはこのドラッグストア業界の発展を確実にかつ効率的に進めるため、さらに正・賛助両会員企業の発展に役立つ活動を強力に行なってまいります。

報道関係の皆さまには引き続き、JACDSの活動に対し、ご協力並びにご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

1. 年頭所感
2. 2016年の実施内容と今後の事業計画
3. 第17回JAPANドラッグストアショー開催概要

本件に関するお問い合わせ先

日本チェーンドラッグストア協会 事務局

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜2-5-10 楓第2ビル4階
TEL. 045-474-1311 FAX. 045-474-2569

日本チェーンドラッグストア協会 会長 年頭所感

新年 明けましておめでとうございます。

昨年は、関口名誉会長を失うという悲しい出来事がありました。また、機能性表示食品制度はやっと 500 品目を超えましたが、申請はするもののなかなか受理されず、いまだに棚割りを作れない状況です。さらに、日本再興戦略の方針である健康寿命延伸に向けた施策についても、遅々として進まない状態でありました。

また、かかりつけ薬剤師・薬局、健康サポート薬局といった新たな制度が出されましたが、その内容はまだまだ提供者サイドのもので、真に生活者・患者サイドに立ったものであるか、疑問の内容が多くみられます。

消費税増税が延期されたこの間に、高齢社会におけるドラッグストアとしての役割をしっかりと確立することが、早急の課題であると考えます。また、一昨年発足した一般財団法人日本ヘルスケア協会は、健康寿命延伸、ヘルスケア産業の育成を目指した団体であり、密接な連携を図っていきたいと思います。

こうしたなか、昨年の主な重点活動方針 3 点はそのままに、次の事柄を進めてまいります。

- 予防、医療、介護の一層の充実を図る
- 「街の健康ハブステーション」を目指す
- 365日24時間営業を研究・拡大する

JACDS は、これまでの業界成長の検討や調整、準備から、本年は実践に移し、業界の再成長に結びつけます。

1. 次世代ドラッグストアビジョンの策定と発表

2015 年度の国民医療費が 42 兆円を超えた事実と健康寿命延伸のため、日本の医療は予防、未病改善に大きく舵が切られました。地域社会のなかで、わが国のドラッグストアが果たすべき、ドラッグストアならではの役割は極めて大きいと考えています。いまからやること、将来的にはやらなければいけないことを明らかにし、次世代に対応するドラッグストアにシフトしていくことが協会の重要な活動内容と考えます。会員企業のコンセンサスを得た内容は第 17 回ジャパンドラッグストアショーで発表します。

2. コンシェルジュ機能の構築

「街の健康ハブステーション」構想は、地域における「心と体」の健康に関するどんな相談にも対応することを目指しています。しかし、それはドラッグストアだけで解決するのではなく、地域の専門家、施設、事業者との連携ができて、初めて実現できます。その解決のためのアドバイスをするのが、ドラッグストアのコンシェルジュ機能です。自店における販売機能、情報提供機能、そして、地域のさまざまなところへつなぐ機能、これを構築することにより、ドラッグストアは「地域健康のプラットフォーム」となります。

3. 新・業界サービスの実現

ドラッグストア業界をあげて取り組む生活者の生活・買い物向上サービスの実現を進めます。ドラッグストアギフトカード、ドラッグストアアプリ、スマイルケア食のレシピなどの提供を行います。狭小商圈化した中で、ドラッグストアをご利用いただくための新サービスです。これによって、新しい買い物、新しい顧客の創造を目指します。

JACDS は本年を「ドラッグストア再成長の実践」と位置づけ、このドラッグストア業界の発展を確実かつ効率的に進めるため、さらに正・賛助両会員企業の発展に役立つ活動を強力に行なってまいります。

どうか、報道関係者並びに業界関係者の皆様さまの絶大なるご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

2017 年 1 月 1 日

日本チェーンドラッグストア協会
会長 青木 桂生

JACDSにおける2016年の実施内容と今後の事業計画**■ 2016年の実施内容**

- 1) セルフメディケーション税制への対応
- 2) 消費税の価格表示問題への対応
- 3) 次世代ドラッグストアビジョンの検討
- 4) 新・業界サービスの検討
- 5) 規制緩和対応—検体測定室ガイドラインの見直し、薬局二重申請の解消
- 6) 機能性表示食品制度の拡大に向けた活動
- 7) スマイルケア食（＝介護食）の表示問題への対応
- 8) 健康サポート薬局への対応
- 9) 登録販売者の組織強化への対応
- 10) 調剤ポイント付与継続への対応
- 11) ドラッグストア業界研究レポート報告会（春・秋）を開催
- 12) そらぷちキッズキャンプ支援（募金活動）
- 13) 災害被災地支援募金活動（熊本地震）
- 14) 万引き防止活動
- 15) 城西大コミュニティファーマシーインターンシップ
- 16) 地球温暖化対策への啓発活動
- 17) 記者意見交換会の実施（毎月2回）
- 18) その他

■ 今後の事業計画（案）**1. 基本重点施策****1) 予防、医療、介護分野への積極的な参画**

健康寿命の延伸、調剤機能の拡大、機能性表示食品、スマイルケア食マーケットの創造、スイッチOTC拡大、スイッチ検査薬の普及、情報提供システムの整備、受診勧奨ガイドラインの作成、人材育成・資質の向上、在宅介護支援、セルフバイタルチェックの普及、日本再興戦略の現場実効性検証を要請 など

2) 「街の健康ハブステーション構想」の提案

突然死撲滅とAED（自動体外式除細動器）の普及、ペットケアの普及、健康体操、運動の普及、ドラッグストア機能評価システム など

3) 365日24時間営業の研究・拡大

効率的なオペレーションの確立、新たな立地・新しい買い物の創造
地域ニーズへの対応 など
—10兆円マーケットの実現—

2. 具体的実施内容<各委員会の総括>**1) セルフメディケーションの推進**

- (1) 検体測定室ガイドラインの見直し
- (2) セルフメディケーション税制への対応
- (3) 消費税の価格表示の自由裁量の恒久化
- (4) 医薬品への軽減税率範囲拡大
- (5) 機能性表示食品規制緩和への対応（システム、販売など）
- (6) スマイルケア食（在宅介護食品）の普及推進
- (7) 要指導医薬品、第一類医薬品の販売強化
- (8) 健康サポート薬局への対応

- (9) スイッチ検査薬の普及とスイッチ OTC 拡大活動
- (10) 薬剤師の職域拡大の研究
- (11) 生活者への告知・啓発活動の強化
- (12) 第 12 回セルフメディケーションアワードの実施 など
- (13) 第 5 回健康（セルメ）川柳コンクールの開催
- 2) ドラッグストアの販売力強化
 - (1) 365 日 24 時間営業の研究
 - (2) 医薬品のリアル店舗販売とネット販売の融合研究
 - (3) 薬剤師、登録販売者ら専門家の一層活発な情報提供・相談応需
 - (4) 改正薬事法運用における問題点の研究と提案 など
- 3) ドラッグストア調剤の拡大（面分業の推進）
 - (1) 「薬局」「店舗販売業」の二重申請問題の解消
 - (2) 保険医療機関の敷地内薬局の解禁動向の注視
 - (3) 代替調剤、テクニシャン制度、リフィル処方などの研究
 - (4) 調剤ポイント付与の継続 など
- 4) 人材育成
 - (1) コンシェルジュ制度の導入
 - (2) 登録販売者の資質向上継続研修の充実・拡大の支援
 - (3) 薬剤師の資質向上支援研修（JACDS 勤務薬剤師会）
 - (4) アドバイザー認定制度の一層の普及推進
 - (5) 介護情報提供員制度の拡大
 - (6) ドラッグストア業界研究レポート報告会（春・秋）の開催 など
- 5) 会員サポート事業
 - (1) 2020 年に向けた流通 BMS の普及推進
 - (2) 有事における支援体制スキームの作成
 - (3) 防犯対策への取り組み強化（万引き防止）の推進（緊急連絡網の整備など）
 - (4) 社会貢献活動（支援募金、地球温暖化対策）に関する情報提供と普及推進
 - (5) 顧問団による会員サポートの充実 など
- 6) 行事・イベント
 - (1) 第 17 回ジャパンドラッグストアショー記念開催
2017 年 3 月 17 日（金）18 日（土）19 日（日）千葉・幕張メッセ
16 日（木）にプレビュー開催を実施
 - (2) 薬剤師の資質向上に関するセミナー（健康サポート薬局、認定薬剤師）
 - (3) EDI 特別セミナー
 - (4) ドラッグストア調剤の普及イベント
 - (6) コンプライアンスに関するセミナー
 - (7) 第 12 回セルフメディケーションアワード発表会 & 表彰式
 - (8) 第 5 回健康（セルメ）川柳コンクールの発表会
以上、第 16 回ジャパンドラッグストアショー同時開催
 - (9) 各種セミナー・勉強会の開催（予定）
 - ・ドラッグストア業界研究レポート報告会の開催（6 月、11 月）
 - ・流通システム標準化普及に向けた勉強会
 - ・JACDS 会員合同勉強会
 - (10) その他
- 7) その他

第17回JAPANドラッグストアショーについて

- テーマ 「セルフメディケーションで、幸せいっぱい街づくり！」
～ニッポンの元気を応援するドラッグストア～
- 会期 ・2017年3月17日（金）、18日（土）、19日（日）
開催時間 10:00～17:00（3日間）
・3月17日、18日、19日 バイヤーズデイ
・3月18日、19日 一般公開日
※プレビュー開催 3月16日 14:00～18:00（予定）
- 会場 幕張メッセ（4・5・6・7・8、ホール）
- 協賛 オールジャパンドラッグ（株）、（株）ニッド・日本ドラッグチェーン会
- 後援 厚生労働省、経済産業省、千葉県、千葉市、中国チェーンドラッグストア協会、全米チェーンドラッグストア協会（NACDS）、米国大使館、駐日大韓民国大使館、大韓貿易投資振興公社（KOTRA）、台北駐日経済文化代表処、台湾貿易センター（TAITRA）、香港貿易発展局（HKTDIC）、特定非営利活動法人日印国際産業振興協会（JIIPA）、日本政府観光局（JNTO）、日本貿易振興機構（JETRO）、日本OTC医薬品協会、一般社団法人シルバーサービス振興会、公益財団法人日本健康・栄養食品協会、一般社団法人日本果汁協会、一般社団法人ペットフード協会、日本ジェネリック製薬協会、株式会社プラネット（予定）
- 入場料 無料
- 来場見込 約12万人（3日間延べ人数）
- 規模 出展社（予定）400社、出展小間（予定）約1200小間
- 見どころ
1. JACDS テーマイベント（予定）
「進化貢献するドラッグストア」
～新しい社会機能、生活者満足、マーケット創造への挑戦～
 - ・ドラッグストアの新しい社会的機能と役割、セルフメディケーション推進の課題や取組の提案。
 - ・「機能性表示食品」と「スマイルケア食」などの概要解説及び「模擬売場」の展示と取組の提案。
 - ・ドラッグストアが高齢化社会における我が国の健康政策に関する貢献活動および取組概要の提案
 - ・JACDSの活動について紹介。
 2. ヘルス&ビューティ情報ステーション2017
一般生活者に向けたテーマ・内容で、情報発信・体験型コンテンツで構成し展開。それぞれのテーマに対し、紹介パネル・関連商品展示や一部体験プログラムを実施し、暮らしに役立つ情報を発信。
 3. 新製品コレクション2017とブースコンテスト2017を今年も展開
 4. 特別企画セミナー
ビジネス向けの「ビジネスセミナー」と一般生活者向けの「ヘルス&ビューティセミナー」を実施。
 5. 第12回セルフメディケーションアワードの発表&表彰式
 6. 第5回健康（セルメ）川柳 作品展示
毎回、大変多くの作品が応募されている。
 7. その他